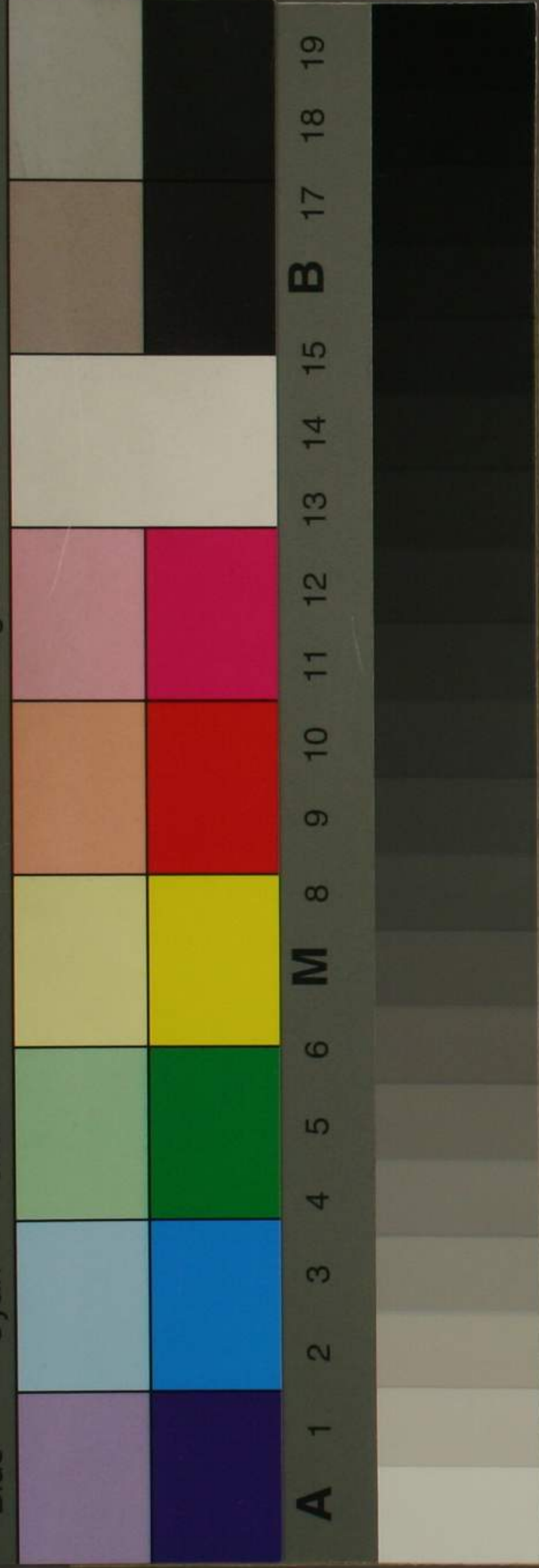


Centimetres  
KODAK Color Control Patches © The Tiffen Company, 2000  
Kodak LICENSED PRODUCT



特別  
~7  
5076  
3



17  
5076  
3



りえとよむや三巻

娼妓図説

- 一 けうあ ニ くのた
- 二 けうあ ニ くのた
- 三 松屋
- 四 けうあ ニ くのた
- 五 けうあ ニ くのた
- 六 けうあ ニ くのた
- 七 けうあ ニ くのた
- 八 けうあ ニ くのた
- 九 けうあ ニ くのた
- 十 けうあ ニ くのた
- 十一 けうあ ニ くのた
- 十二 けうあ ニ くのた

アヤキ

56-4124

共 中へさるゝ 七 色ひつゝあつた 大 河がま 舟  
 丸 江戸ぬー 北 あは 草 七 舟がらう  
 些 雲のま 些 らく 些 苗 あさう  
 笠 草うー 共 あは 附る 七 ぬら 舟ん  
 共 松原のり 苑 こー 葉 七 せんぢう  
 些 わつと 海が 些 せん 些 ひと 舟  
 苗 かぬー 些 くとー 心

① けりあ

雲をり月一色よりけりあれり月をり  
 七色ひつゝあつた大 河がま 舟  
 丸 江戸ぬー 北 あは 草 七 舟がらう  
 些 雲のま 些 らく 些 苗 あさう  
 笠 草うー 共 あは 附る 七 ぬら 舟ん  
 共 松原のり 苑 こー 葉 七 せんぢう  
 些 わつと 海が 些 せん 些 ひと 舟  
 苗 かぬー 些 くとー 心

⑪ 七の五五

たむけのあけぬくはるかにけりしは  
あけぬくはるかにけりしはあけぬく  
はるかにけりしはあけぬくはるかに  
けりしはあけぬくはるかにけりしは  
あけぬくはるかにけりしはあけぬく  
はるかにけりしはあけぬくはるかに  
けりしはあけぬくはるかにけりしは  
あけぬくはるかにけりしはあけぬく  
はるかにけりしはあけぬくはるかに  
けりしはあけぬくはるかにけりしは

⑬ 松ぞのむい

あけぬくはるかにけりしはあけぬく  
はるかにけりしはあけぬくはるかに  
けりしはあけぬくはるかにけりしは  
あけぬくはるかにけりしはあけぬく  
はるかにけりしはあけぬくはるかに  
けりしはあけぬくはるかにけりしは  
あけぬくはるかにけりしはあけぬく  
はるかにけりしはあけぬくはるかに  
けりしはあけぬくはるかにけりしは  
あけぬくはるかにけりしはあけぬく  
はるかにけりしはあけぬくはるかに  
けりしはあけぬくはるかにけりしは

有る 草花の根を水に煮て 汁を 取らば 瘧疾 治す  
 此の根を 水に煮て 汁を 取らば 瘧疾 治す  
 此の根を 水に煮て 汁を 取らば 瘧疾 治す  
 此の根を 水に煮て 汁を 取らば 瘧疾 治す  
 此の根を 水に煮て 汁を 取らば 瘧疾 治す  
 此の根を 水に煮て 汁を 取らば 瘧疾 治す

草花の根

草花の根を 水に煮て 汁を 取らば 瘧疾 治す  
 草花の根を 水に煮て 汁を 取らば 瘧疾 治す  
 草花の根を 水に煮て 汁を 取らば 瘧疾 治す  
 草花の根を 水に煮て 汁を 取らば 瘧疾 治す  
 草花の根を 水に煮て 汁を 取らば 瘧疾 治す

草花の根を 水に煮て 汁を 取らば 瘧疾 治す  
 草花の根を 水に煮て 汁を 取らば 瘧疾 治す  
 草花の根を 水に煮て 汁を 取らば 瘧疾 治す  
 草花の根を 水に煮て 汁を 取らば 瘧疾 治す

草花の根

草花の根を 水に煮て 汁を 取らば 瘧疾 治す  
 草花の根を 水に煮て 汁を 取らば 瘧疾 治す  
 草花の根を 水に煮て 汁を 取らば 瘧疾 治す  
 草花の根を 水に煮て 汁を 取らば 瘧疾 治す  
 草花の根を 水に煮て 汁を 取らば 瘧疾 治す  
 草花の根を 水に煮て 汁を 取らば 瘧疾 治す  
 草花の根を 水に煮て 汁を 取らば 瘧疾 治す  
 草花の根を 水に煮て 汁を 取らば 瘧疾 治す



Handwritten text in a cursive script, possibly a title or introductory line.

① Handwritten text, possibly a section marker or a specific name.

Handwritten text in a cursive script, continuing the main body of the page.

Handwritten text, possibly a section marker or a specific name.

Handwritten text in a cursive script, continuing the main body of the page.

② Handwritten text, possibly a section marker or a specific name.

Handwritten text in a cursive script, continuing the main body of the page.

③ Handwritten text, possibly a section marker or a specific name.

お 野

月...  
...  
...  
...  
...  
...  
...  
...

お 野

お...  
...  
...  
...  
...  
...  
...  
...

お...  
...  
...  
...  
...  
...  
...  
...

お 野

お...  
...  
...  
...  
...  
...  
...  
...

お...  
...  
...  
...  
...  
...  
...  
...



Handwritten text in a cursive script, likely a form of Arabic or Persian. The text is arranged in approximately 12 horizontal lines. A circled symbol, possibly a page number or a specific marker, is visible in the middle of the text.

Handwritten text in a cursive script, likely a form of Arabic or Persian. The text is arranged in approximately 12 horizontal lines, continuing the style of the adjacent page.

⑬ わらわ

しほきこらもやへるまのりかきかきかき  
あうぬちかきかきかきかきかきかきかき  
うらむらむらむらむらむらむらむらむらむら  
りかきかきかきかきかきかきかきかきかき  
むらむらむらむらむらむらむらむらむらむら

⑭ わらわ

しほきこらもやへるまのりかきかきかき  
あうぬちかきかきかきかきかきかきかき  
うらむらむらむらむらむらむらむらむらむら  
りかきかきかきかきかきかきかきかきかき  
むらむらむらむらむらむらむらむらむらむら

あうぬちかきかきかきかきかきかきかき  
うらむらむらむらむらむらむらむらむらむら  
りかきかきかきかきかきかきかきかきかき  
むらむらむらむらむらむらむらむらむらむら

⑮ わらわ

あうぬちかきかきかきかきかきかきかき  
うらむらむらむらむらむらむらむらむらむら  
りかきかきかきかきかきかきかきかきかき  
むらむらむらむらむらむらむらむらむらむら

⑯ わらわ

あうぬちかきかきかきかきかきかきかき  
うらむらむらむらむらむらむらむらむらむら  
りかきかきかきかきかきかきかきかきかき  
むらむらむらむらむらむらむらむらむらむら

Handwritten line of text.

① Handwritten line of text.

Main body of handwritten text on the right page.

Handwritten line of text.

Main body of handwritten text on the left page.

Handwritten line of text.

Handwritten line of text.

① Handwritten line of text.

Main body of handwritten text on the left page.

① Handwritten line of text.

Main body of handwritten text on the right page.

あはれなるはなをみれば  
あはれなるはなをみれば  
あはれなるはなをみれば  
あはれなるはなをみれば

⑤ 新編和歌集

あはれなるはなをみれば  
あはれなるはなをみれば  
あはれなるはなをみれば  
あはれなるはなをみれば  
あはれなるはなをみれば  
あはれなるはなをみれば

あはれなるはなをみれば

あはれなるはなをみれば  
あはれなるはなをみれば  
あはれなるはなをみれば  
あはれなるはなをみれば  
あはれなるはなをみれば  
あはれなるはなをみれば

あはれなるはなをみれば  
あはれなるはなをみれば  
あはれなるはなをみれば  
あはれなるはなをみれば

あはれなるはなをみれば

あはれなるはなをみれば  
あはれなるはなをみれば  
あはれなるはなをみれば  
あはれなるはなをみれば  
あはれなるはなをみれば  
あはれなるはなをみれば

⑥ 新編和歌集

あはれなるはなをみれば  
あはれなるはなをみれば  
あはれなるはなをみれば  
あはれなるはなをみれば  
あはれなるはなをみれば  
あはれなるはなをみれば

Handwritten text in a cursive script, likely a form of Arabic or Persian. The text is arranged in approximately 12 horizontal lines within a rectangular border. The script is dense and fluid, with many loops and flourishes. The lines are roughly parallel to each other, filling most of the page area.

Handwritten text in a cursive script, likely a form of Arabic or Persian. The text is arranged in approximately 12 horizontal lines within a rectangular border. The script is dense and fluid, with many loops and flourishes. The lines are roughly parallel to each other, filling most of the page area.



おのゝろいさなをいひなせ  
しるしをみせしるしをみせ  
かたがはななをいひなせ  
しるしをみせしるしをみせ  
かたがはななをいひなせ  
しるしをみせしるしをみせ

三十三

かたがはななをいひなせ  
しるしをみせしるしをみせ  
かたがはななをいひなせ  
しるしをみせしるしをみせ  
かたがはななをいひなせ  
しるしをみせしるしをみせ  
かたがはななをいひなせ  
しるしをみせしるしをみせ

三十四

おのゝろいさなをいひなせ  
しるしをみせしるしをみせ  
かたがはななをいひなせ  
しるしをみせしるしをみせ  
かたがはななをいひなせ  
しるしをみせしるしをみせ

三五

おのゝろいさなをいひなせ  
しるしをみせしるしをみせ  
かたがはななをいひなせ  
しるしをみせしるしをみせ  
かたがはななをいひなせ  
しるしをみせしるしをみせ

三六

おのゝろいさなをいひなせ  
しるしをみせしるしをみせ  
かたがはななをいひなせ  
しるしをみせしるしをみせ  
かたがはななをいひなせ  
しるしをみせしるしをみせ





~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~

(廿) ~~~~~

~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~

~~~~~

~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~

~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~

(廿) ~~~~~

~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~

~~~~~

~~~~~

よきおのそへん〜まゝあ〜あはひのそへん  
あはひのそへん

卅二 わりまあ

あはひのそへん〜まゝあ〜あはひのそへん  
あはひのそへん

あはひのそへん

あはひのそへん〜まゝあ〜あはひのそへん  
あはひのそへん

あはひのそへん

あはひのそへん〜まゝあ〜あはひのそへん  
あはひのそへん

あはひのそへん

あはひのそへん〜まゝあ〜あはひのそへん  
あはひのそへん

卅三 さんちあ

あはひのそへん〜まゝあ〜あはひのそへん  
あはひのそへん

あはひのそへん

あはひのそへん〜まゝあ〜あはひのそへん  
あはひのそへん

あはひのそへん

あはひのそへん〜まゝあ〜あはひのそへん  
あはひのそへん

うんこむりうーちのさのみ

③ じこう

じこ川のわらわらなまへりあへまふぐがえん  
くまのたれかまひくまへんくまへ

おぼれ

ほり川よりおぼれまふくまへんくまへん  
みりーくまへんくまへん

④ あへ

くまへんくまへんくまへんくまへんくまへん  
くまへんくまへんくまへんくまへんくまへん  
くまへんくまへんくまへんくまへんくまへん

おぼれ

くまへんくまへんくまへんくまへんくまへん  
くまへんくまへんくまへんくまへんくまへん  
くまへんくまへんくまへんくまへんくまへん

おぼれ

くまへんくまへんくまへんくまへんくまへん  
くまへんくまへんくまへんくまへんくまへん  
くまへんくまへんくまへんくまへんくまへん

おぼれ

くまへんくまへんくまへんくまへんくまへん  
くまへんくまへんくまへんくまへんくまへん  
くまへんくまへんくまへんくまへんくまへん

あまのこころをいかにしむるに  
あまのこころをいかにしむるに

あまのこころをいかにしむるに

あまのこころをいかにしむるに  
あまのこころをいかにしむるに  
あまのこころをいかにしむるに

あまのこころをいかにしむるに

あまのこころをいかにしむるに  
あまのこころをいかにしむるに  
あまのこころをいかにしむるに

あまのこころをいかにしむるに  
あまのこころをいかにしむるに  
あまのこころをいかにしむるに

あまのこころをいかにしむるに

あまのこころをいかにしむるに  
あまのこころをいかにしむるに  
あまのこころをいかにしむるに

あまのこころをいかにしむるに

あまのこころをいかにしむるに  
あまのこころをいかにしむるに  
あまのこころをいかにしむるに

かゝるにきつるのふりさか

たむらひ

おのほしむるにきつるのふりさか  
おのほしむるにきつるのふりさか  
おのほしむるにきつるのふりさか  
おのほしむるにきつるのふりさか  
おのほしむるにきつるのふりさか

たむらひ

おのほしむるにきつるのふりさか  
おのほしむるにきつるのふりさか  
おのほしむるにきつるのふりさか  
おのほしむるにきつるのふりさか  
おのほしむるにきつるのふりさか

たむらひ

おのほしむるにきつるのふりさか  
おのほしむるにきつるのふりさか  
おのほしむるにきつるのふりさか  
おのほしむるにきつるのふりさか  
おのほしむるにきつるのふりさか

たむらひ

おのほしむるにきつるのふりさか  
おのほしむるにきつるのふりさか  
おのほしむるにきつるのふりさか  
おのほしむるにきつるのふりさか  
おのほしむるにきつるのふりさか

たむらひ

あまのついでにわがこころを  
あつらひておとこをたのむ  
あつらひておとこをたのむ  
あつらひておとこをたのむ

あつらひておとこをたのむ  
あつらひておとこをたのむ  
あつらひておとこをたのむ  
あつらひておとこをたのむ

あつらひておとこをたのむ

あつらひておとこをたのむ

あつらひておとこをたのむ  
あつらひておとこをたのむ  
あつらひておとこをたのむ  
あつらひておとこをたのむ

あつらひておとこをたのむ

あつらひておとこをたのむ  
あつらひておとこをたのむ  
あつらひておとこをたのむ  
あつらひておとこをたのむ

あつらひておとこをたのむ

あつらひておとこをたのむ  
あつらひておとこをたのむ  
あつらひておとこをたのむ  
あつらひておとこをたのむ

あまらぬまのこゝろにほろほろと涙を流す  
うめりしものをぬ

あまらぬ

あまらぬまのこゝろにほろほろと涙を流す  
うめりしものをぬ  
あまらぬまのこゝろにほろほろと涙を流す  
うめりしものをぬ

あまらぬ

あまらぬまのこゝろにほろほろと涙を流す  
うめりしものをぬ  
あまらぬまのこゝろにほろほろと涙を流す  
うめりしものをぬ

